

博物館協議会資料 (R7.6.26)

美術分野移転後の再スタート

令和7年5月1日



1

鳥取県立博物館の概要



設 立	昭和47 (1972) 年10月1日
分 類	総合博物館 「自然史」「歴史」「民俗」「美術工芸」分野 ※これまでは、「自然」「歴史・民俗」「美術」分野
所在地	〒680-0011 鳥取市東町二丁目124番地 電 話 0857-26-8042 ファクシミリ 0857-26-8041 E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

2

運営方針の策定（R6.8月）

1 収集・保存する資料

分野	資料
自然史	鳥取県に関連する自然界の歴史の証左となる岩石、化石、生物などの標本や写真などの資料
歴史	鳥取県に関連する考古遺物（出土品、伝世品など）や中世から近代までの史資料（古文書、古典籍、公文書、図書、写真、映像など）
民俗	鳥取県および周辺地域で伝承されてきた有形・無形の民俗事象（衣・食・住、農具・漁具・製紙用具、芸能、儀礼・信仰など）
美術工芸	鳥取県に関連する歴史的または芸術的価値の高い作品（宗教美術、武具甲冑、刀剣など、ならびに鳥取藩ゆかりの絵師の作品や当時の美術工芸品、鳥取市ゆかりの民芸品や工芸品など）

2 理念 鳥取県の「宝蔵」

鳥取県の過去を知り、ともに未来を考えていく博物館

3

<概念図>



【収集・保存】 鳥取県の過去(自然史、歴史、民俗、美術工芸の資料)を、県民一人一人の財産として収集し、適切かつ安全な環境の下で、保存します。

【調査研究】 資料の調査研究を継続するとともに、館内外で円滑・適切な調査研究活動が展開できる機能や環境の整備に取り組みます。また、調査研究の成果については、積極的に県民に還元します。

【展示活動】 資料を専門分野ごとに詳しく、分かりやすく解説することはもとより、異なる分野が融合した博物館として、多面的な考察や視座を提供します。また、学芸員や研究者等との対話や交流を通じて、学びが深まるよう努めるとともに、資料は、いつでも誰でも活用できるようにし、県民の主体的な学びに貢献します。

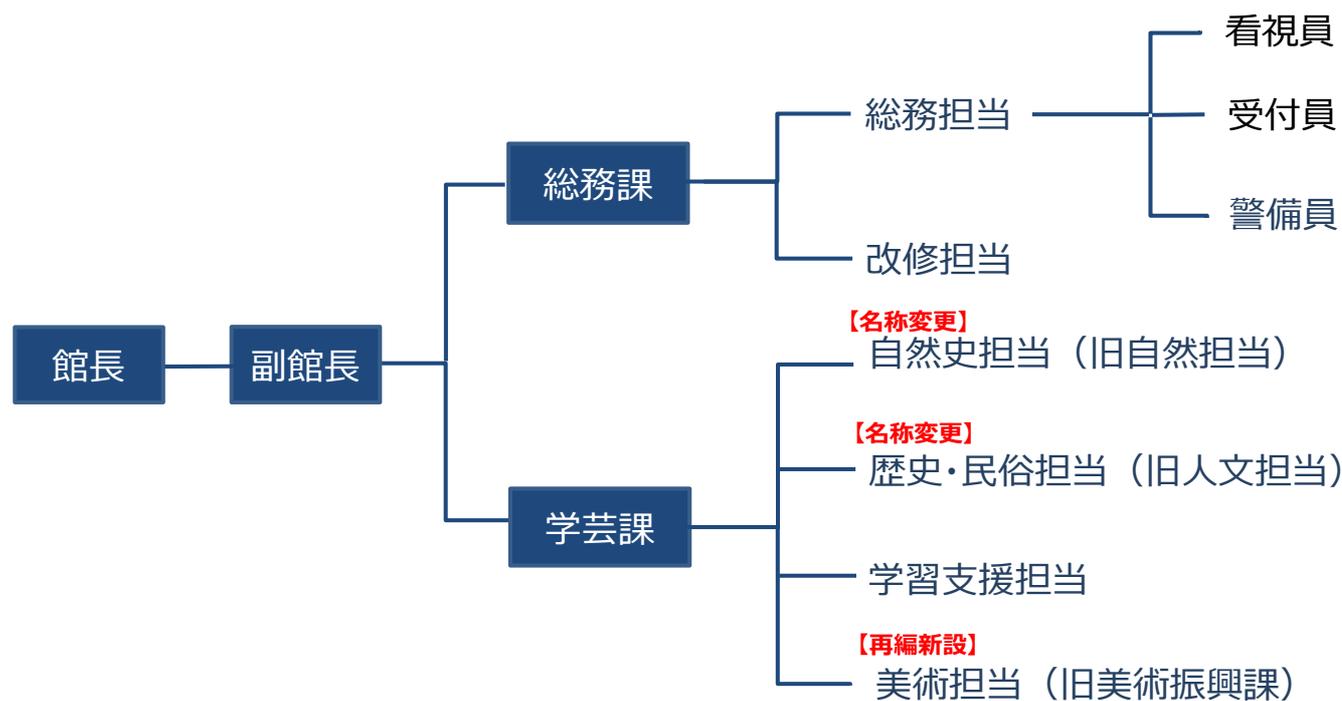
【学習支援】 「ふるさとキャリア教育」の推進や「教育DX」への対応など、新たな社会的ニーズに確実に対応するとともに、博物館から離れた地域でも、学習の機会が提供できるよう努めます。

【地域連携】 資料の活用により、鳥取県の新たな価値と魅力を見だし、国内外へ発信し、交流と発展を進めます。また、県民・地域との共同連携による「魅力ある県立博物館」となることで、文化観光やまちづくりなど、多様な地域の活力向上に貢献します。

美術分野の移転と館内の資料移動等のため、2月17日から休館していたが、新たな運営方針に基づき5月1日から再スタート。

4

組織図 (R7.4.1～)



附属機関：博物館協議会

任意団体：博物館振興会、博物館友の会

5

収蔵資料の数

<美術分野移転に伴う収蔵資料数の変更>

分野	内容	資料数	
		R6.3.31	R7.3.31
自然史	動物剥製、植物標本、化石・岩石等	102,266	104,780
歴史・民俗	考古・歴史・民俗資料、藩政史料等	80,727	84,009
美術	日本画、版画、工芸、彫刻等	10,619	929
計		193,612	189,718

※他にも未整理の資料があり、R6から植物標本の整理、R7から考古資料の整理に着手

6

館内模様替え（展示スペース）

1 展示室の名称変更

(単位：億円)

区部	新	旧
1階	展示活動室（とっどりの自然史） 515㎡	自然展示室 ※1
	〃（とっどりの歴史と民俗） 515㎡	歴史・民俗展示室 ※1
	〃（とっどりの藩と城） 260㎡	美術展示室
2階	第1特別展示室 515㎡	同左
	第2特別展示室 515㎡	同左
	収蔵室 374㎡	第3特別展示室 ※2

- ※1 自然展示室、歴史・民俗展示室は、学芸員が研究者や県民協力団体等と一緒に活動する「展示活動室」とする。 ※県民協力団体「活動ラボ」スペースを設置
- ※2 2階の特別展示室が3部屋から2部屋になるが、市展は例年2部屋のみを使用であり、県展は前期・後期の展示替えで対応するよう調整済み。

2 企画展「とっどりの藩と城」の開催

- ・美術展示室を「展示活動室（とっどりの藩と城）」とし、5月1日の再スタートに合わせて企画展「とっどりの藩と城 ～歴史・自然史・美術工芸～」を開催。【会期：5/1（月・祝）～6/29（日）】
- ・この企画展は、鳥取城、鳥取藩及び久松山周辺の歴史・文化を紹介するものであり、大阪・関西万博に伴うインバウンド観光客の受け皿としたい。
- ・企画展終了後は通常展示に移行し、定期的に展示替えを行う。

7

館内模様替え（収蔵スペース）

1 収蔵スペースを分野別に確保

区分	新	旧
地階	自然史倉庫 82㎡	美術倉庫
	地学保管庫 217㎡	資料保管庫
	民俗収蔵庫 97㎡	展示器材倉庫
	史料書庫 496㎡	史料書庫
1階	昆虫収蔵庫 48㎡	美術倉庫
2階	収蔵室（民俗・動物） 374㎡	第3特別展示室
3階	歴史収蔵庫（1） 88㎡	絵画収蔵庫
	歴史収蔵庫（2） 43㎡	一時保管庫
	考古収蔵庫 172㎡	資料保管庫（動物・植物）
	植物収蔵庫 60㎡	予備資料室
	美術工芸収蔵庫 99㎡	美術収蔵庫

2 収蔵室（374㎡）の新設

- ・第3特別展示室を収蔵室とし、民俗資料、動物資料を収蔵。（展示器材も収納）
- ・事前に申し込みいただいた来館者には、学芸員の案内により見学可能。

3 資料の保管状況の改善

- ・様々な部屋に分野混同で収蔵していたが、分野別に収蔵スペースを確保。
- ・資料を収蔵庫の前室や、収蔵庫内の棚間（床）に置いていたものが解消。（一部作業継続中）
- ・緑風倉庫に仮置きしていた地学標本を博物館内へ移動収納。

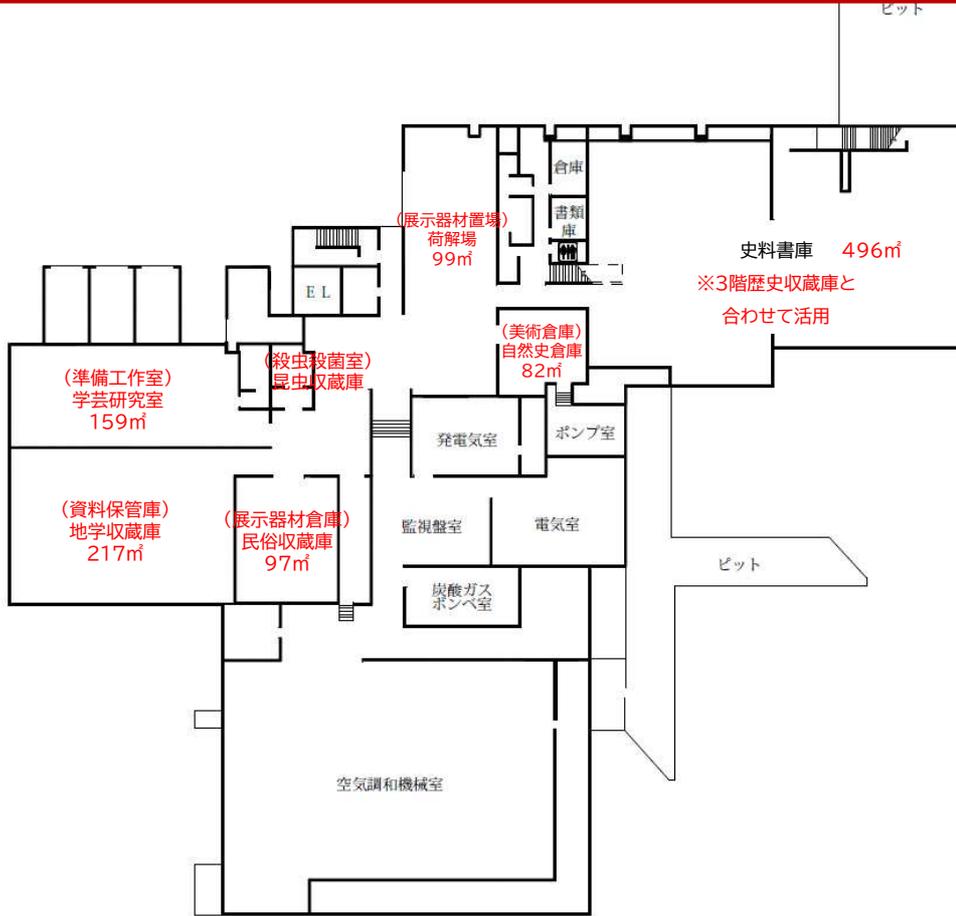
8

(旧室名)
新室名

資料展示

部屋の変更 (地階)

【地階】

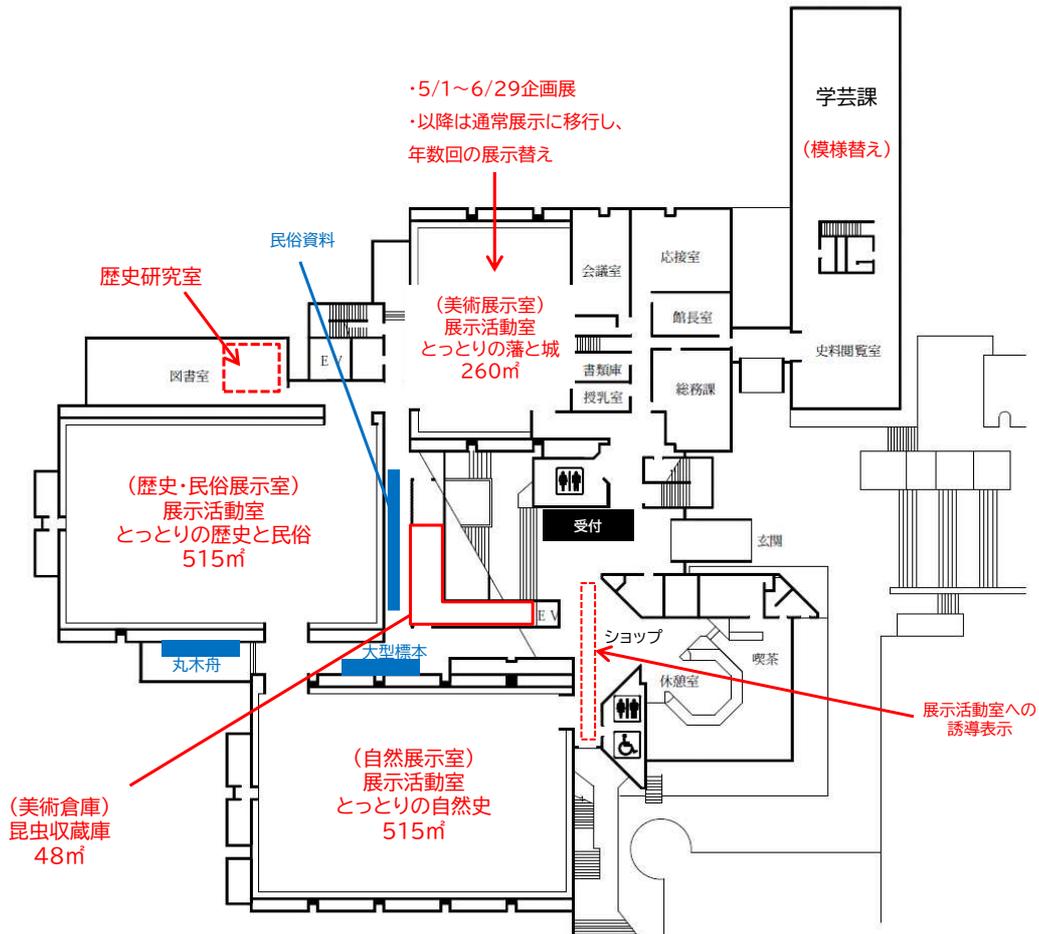


(旧室名)
新室名

資料展示

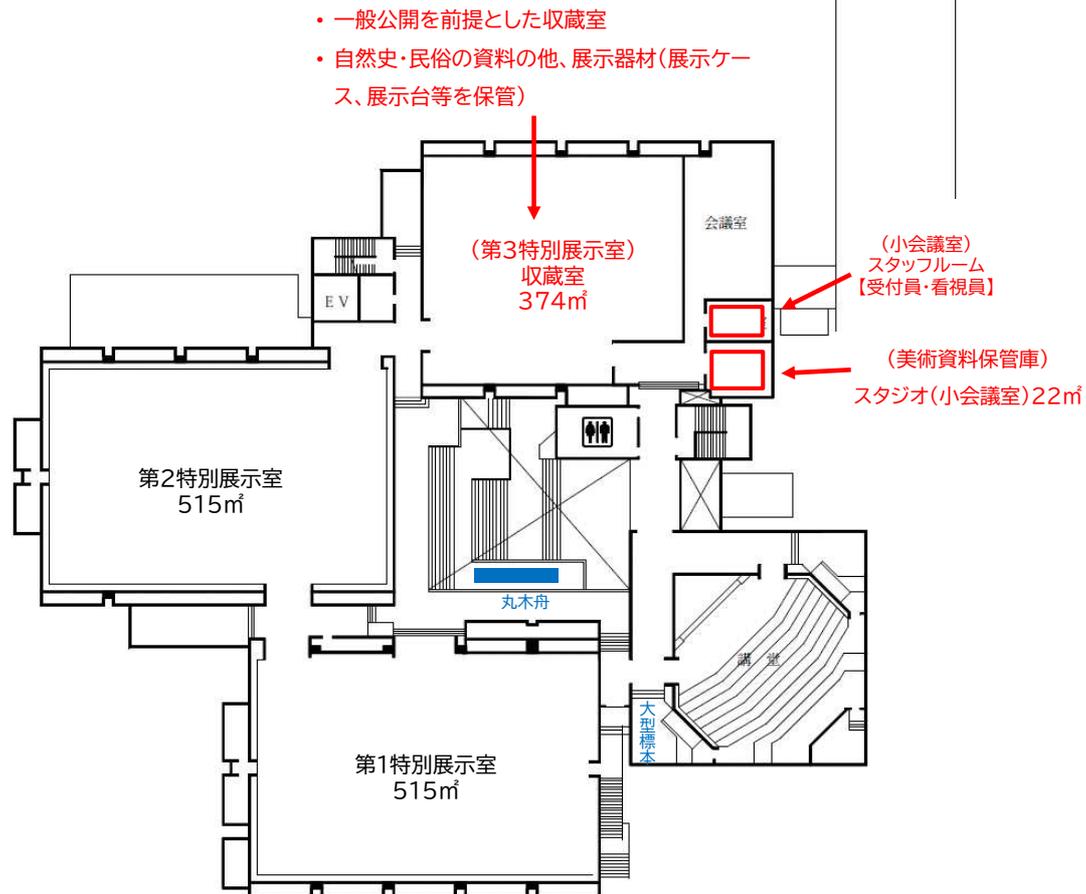
部屋の変更 (1階)

【1階】



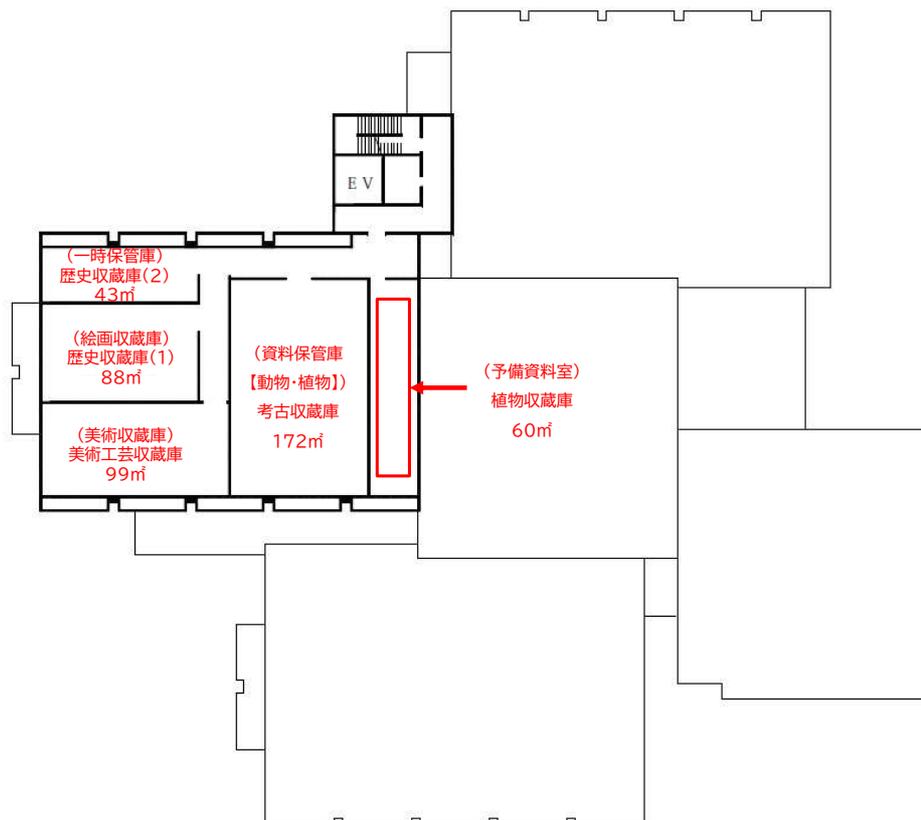
部屋の変更 (2階)

【2階】

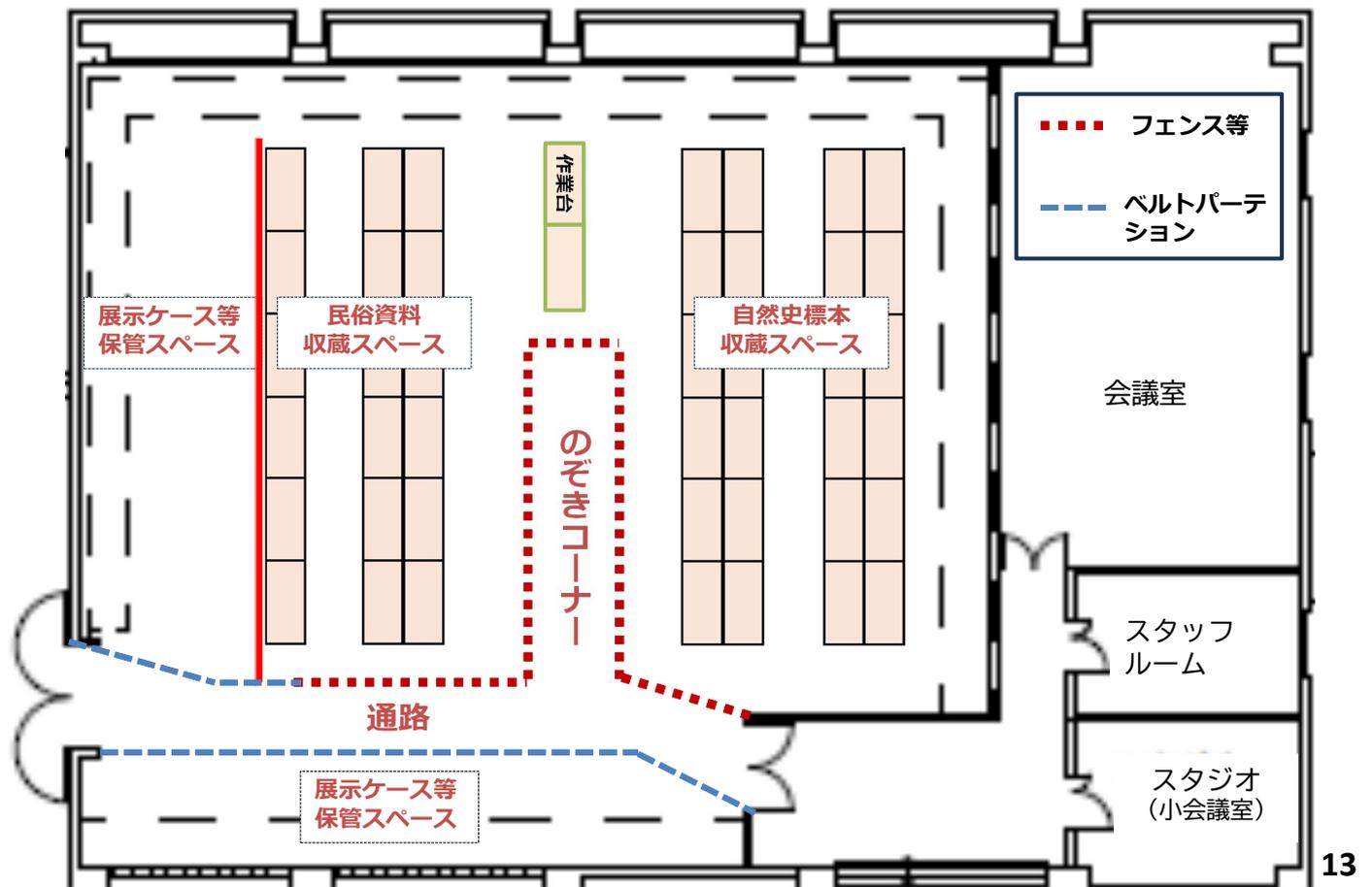


部屋の変更 (3階)

【3階】



収蔵室の構想（作業継続中）



令和7年度 企画展

区分	内容（名称は仮称）	備考
春	ととりの藩と城 ～歴史・自然史・美術工芸～ ■会期：5/1～6/29 ■会場：ととりの藩と城（第3展示活動室） ※会期後は常設展示へ移行	主催 鳥取県立博物館
夏	とことん！昆虫展 ■会期：7/12～9/15	主催 昆虫展実行委員会
秋	大カプコン展 ～世界を魅了するゲームクリエイション～ ■会期：10/19～12/7	主催 カプコン展実行委員会
冬	江戸絵画から「ブリコの箱」まで 鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション！ ■会期：2/28～3/22	主催 鳥取県立美術館 鳥取県立博物館

令和7年度 企画展の内容

春

展示活動室(三ノ蔵)スタート記念
とっとり藩と城
歴史・自然史・美術工芸

2025年5月1日(木)～6月29日(日)
休館日:5月5日(月・祝)・6月2日(月)を除く毎週月曜日、
5月7日(水)
一般/180円(団体/150円)
(主催)鳥取県立博物館

国内屈指の大名家文書“鳥取藩政資料”や旧藩主池田家ゆかりの大名道具、絵画など美術工芸品を用い、鳥取県を形づくった鳥取藩や鳥取城の歴史や文化を紹介します。また、久松山の自然についても紹介します。



鳥取新府久松金城(部分)鳥取県立博物館蔵

夏

とことん!昆虫展

2025年7月12日(土)～9月15日(月・祝)
休館日:7月14日(月)・22日(火)・28日(月)
8月4日(月)・18日(月)・25日(月)、9月1日(月)・8日(月)
開館延長日:会期中の土曜日(19時まで開館)
一般/700円(団体・前売/500円)
(主催)昆虫展実行委員会、読売新聞社

世界から100万種以上が知られている昆虫は、その美しい色や不思議な形から多くの人々の関心を集めてきました。本企画展では、大型模型やハイスピードカメラによる高精細映像を通して昆虫のおもしろさを体感していただくとともに、日本や世界各地の昆虫標本、さらには生きた昆虫の生体展示を通して、その多様性や魅力を紹介します。



ヘラクレスオオカブトの生体展示 撮影:海野和男

15

秋

大カプコン展
世界を魅了するゲームクリエイション(仮)

2025年10月19日(日)～12月7日(日)
休館日:10月20日(月)・27日(月)、
11月4日(火)・10日(月)・17日(月)・25日(火)、12月1日(月)
入場料は7月頃発表
(主催)大カプコン展実行委員会、読売新聞社

家庭用テレビゲーム機の登場から半世紀、急激に変化するゲームは今や文化であり、テクノロジーと表現の領域を横断する総合芸術です。1983年創業の世界的ゲームソフトメーカーであるカプコンの歴史を振り返ることは、日本が誇るゲーム文化を捉えなおし、社会や教育の未来を考えていく上でも重要です。

本展は、カプコンのゲームクリエイションに注目し、その原点から最新の技術まで総合的に紹介します。開発者たちの「手」による企画書や原画、グラフィックワーク、日々進化するテクノロジーなど、ゲーム誕生の壮大なプロセスとクリエイターたちの想像力と実現力を惜しみなく展示会という場に投入します。



※タイトル、内容は変更になる場合があります。

©CAPCOM

冬

江戸絵画から「プリロの箱」まで
鳥取県があつめた
美術コレクションのバリエーション!(仮)

鳥取県立美術館による企画展(会場:鳥取県立博物館)

2026年2月28日(土)～3月22日(日)
休館日:月曜日
一般/400円(団体・前売/300円)
(主催)鳥取県立美術館(共催)鳥取県立博物館

江戸時代の絵師たちの優品から、近代以降の前田寛治や辻普堂など鳥取県ゆかりの美術家たちの代表作、そしてウォーホルの《プリロの箱》などを紹介します。



前田寛治《棟梁の家族》鳥取県立美術館蔵

16

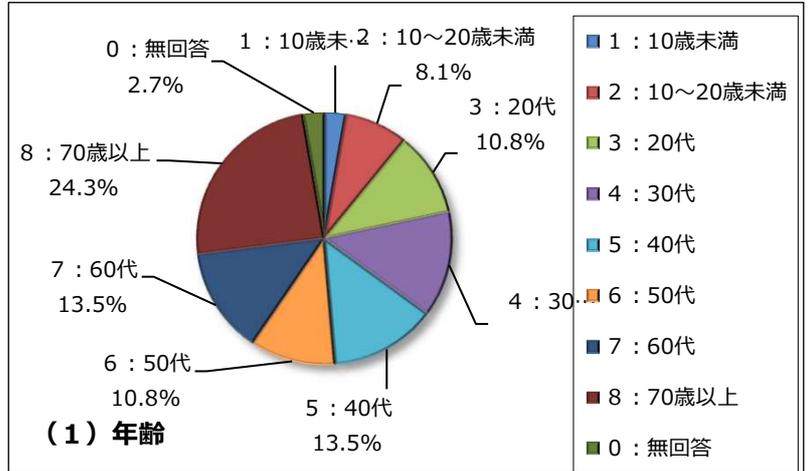
令和7年度 常設展示等アンケート調査集計結果

アンケート回答率	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	回答数	0	33	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
	常展入場数	0	4,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,121
	回答率		0.8%												0.9%

※区分欄の「0：無回答」は、選択がない又は単一選択肢に複数回答等で無効なもの。

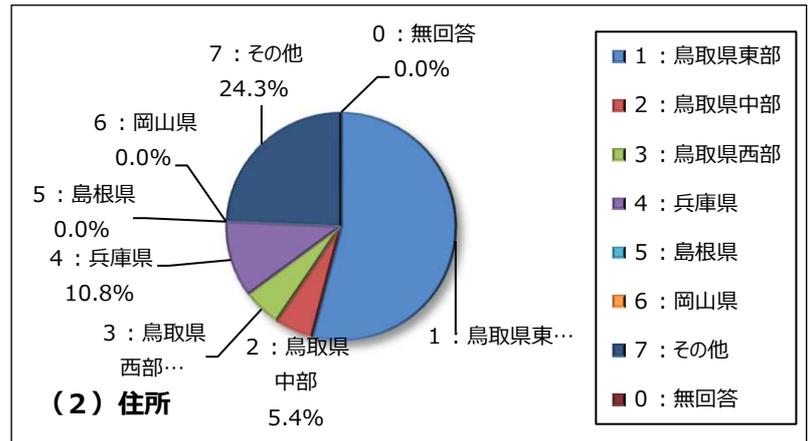
(1) 年齢

区分	回答数	割合
1：10歳未満	1	2.7%
2：10～20歳未満	3	8.1%
3：20代	4	10.8%
4：30代	5	13.5%
5：40代	5	13.5%
6：50代	4	10.8%
7：60代	5	13.5%
8：70歳以上	9	24.3%
0：無回答	1	2.7%
合計	37	100.0%



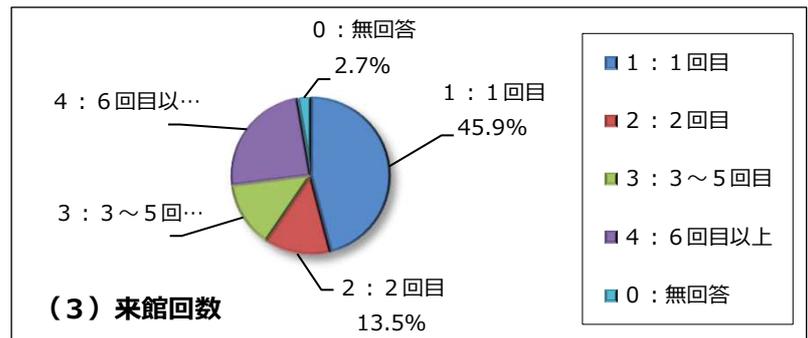
(2) 住所

区分	回答数	割合
1：鳥取県東部	20	54.1%
2：鳥取県中部	2	5.4%
3：鳥取県西部	2	5.4%
4：兵庫県	4	10.8%
5：島根県	0	0.0%
6：岡山県	0	0.0%
7：その他	9	24.3%
0：無回答	0	0.0%
合計	37	100.0%



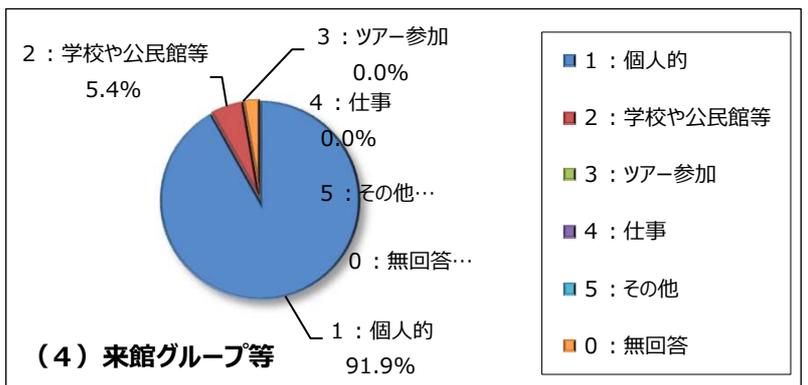
(3) 来館回数

区分	回答数	割合
1：1回目	17	45.9%
2：2回目	5	13.5%
3：3～5回目	5	13.5%
4：6回目以上	9	24.3%
0：無回答	1	2.7%
合計	37	100.0%



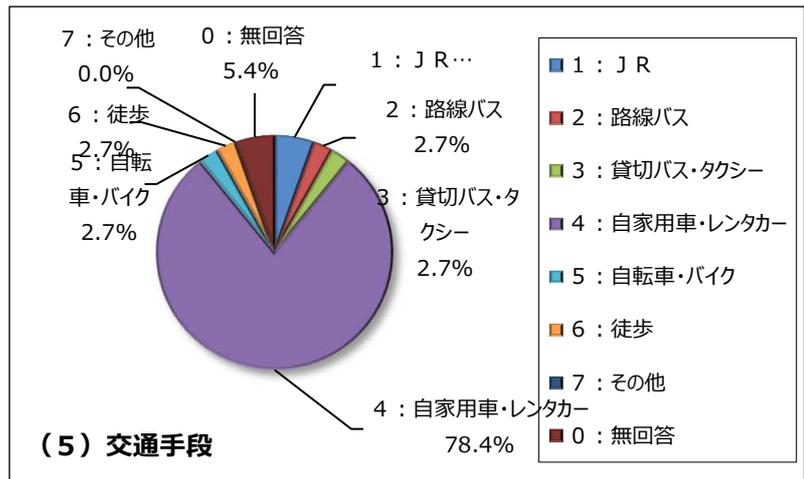
(4) 来館グループ等

区分	回答数	割合
1：個人的	34	91.9%
2：学校や公民館等	2	5.4%
3：ツアー参加	0	0.0%
4：仕事	0	0.0%
5：その他	0	0.0%
0：無回答	1	2.7%
合計	37	100.0%



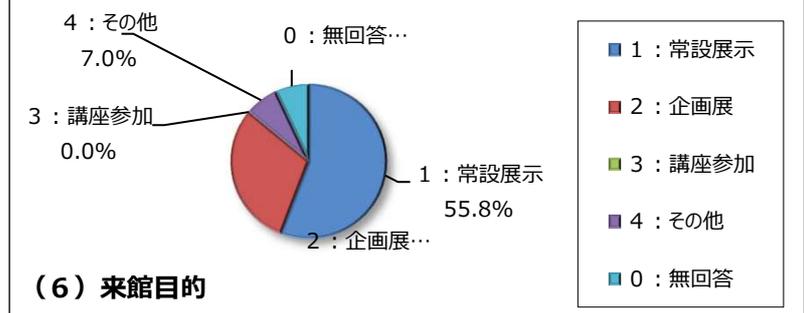
(5) 交通手段

区分	回答数	割合
1 : J R	2	5.4%
2 : 路線バス	1	2.7%
3 : 貸切バス・タクシー	1	2.7%
4 : 自家用車・レンタカー	29	78.4%
5 : 自転車・バイク	1	2.7%
6 : 徒歩	1	2.7%
7 : その他	0	0.0%
0 : 無回答	2	5.4%
合計	37	100.0%



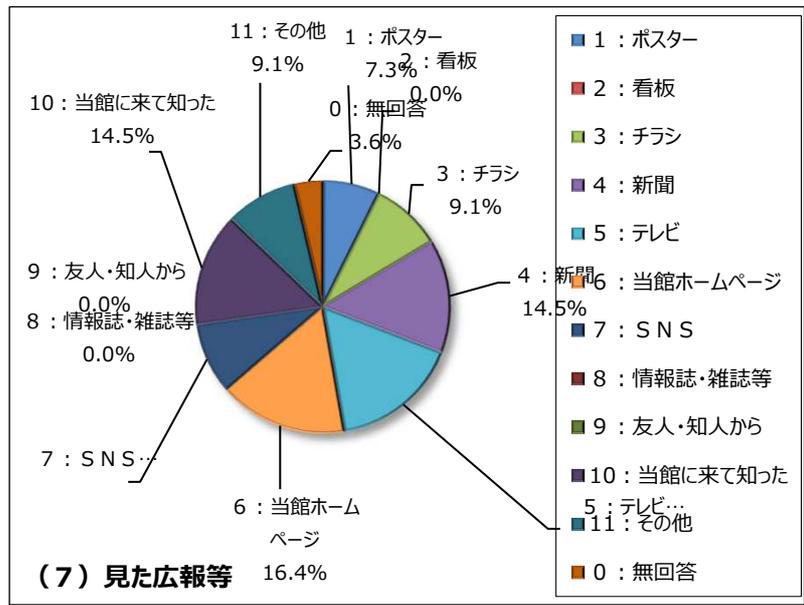
(6) 来館目的

区分	回答数	割合
1 : 常設展示	24	64.9%
2 : 企画展	13	35.1%
3 : 講座参加	0	0.0%
4 : その他	3	8.1%
0 : 無回答	3	8.1%
合計	43	116.2%



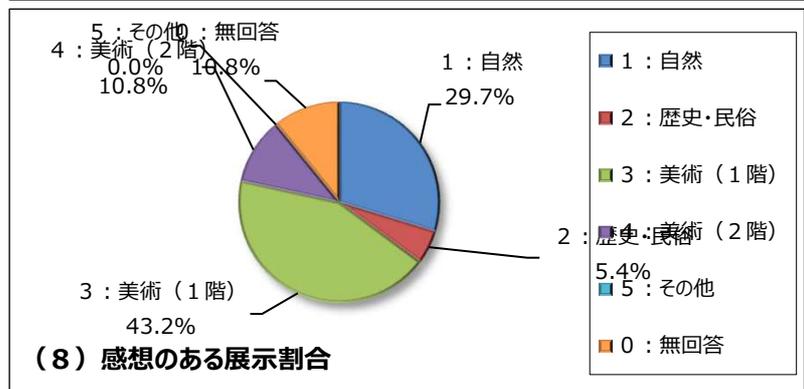
(7) 見た広報等 (複数回答あり)

区分	回答数	割合
1 : ポスター	4	7.3%
2 : 看板	0	0.0%
3 : チラシ	5	9.1%
4 : 新聞	8	14.5%
5 : テレビ	9	16.4%
6 : 当館ホームページ	9	16.4%
7 : SNS	5	9.1%
8 : 情報誌・雑誌等	0	0.0%
9 : 友人・知人から	0	0.0%
10 : 当館に来て知った	8	14.5%
11 : その他	5	9.1%
0 : 無回答	2	3.6%
合計	55	100.0%



(8) 感想のある展示割合

区分	回答数	割合
1 : 自然	11	29.7%
2 : 歴史・民俗	2	5.4%
3 : 美術 (1階)	16	43.2%
4 : 美術 (2階)	4	10.8%
5 : その他	0	0.0%
0 : 無回答	4	10.8%
合計	37	100.0%



【クロス集計】

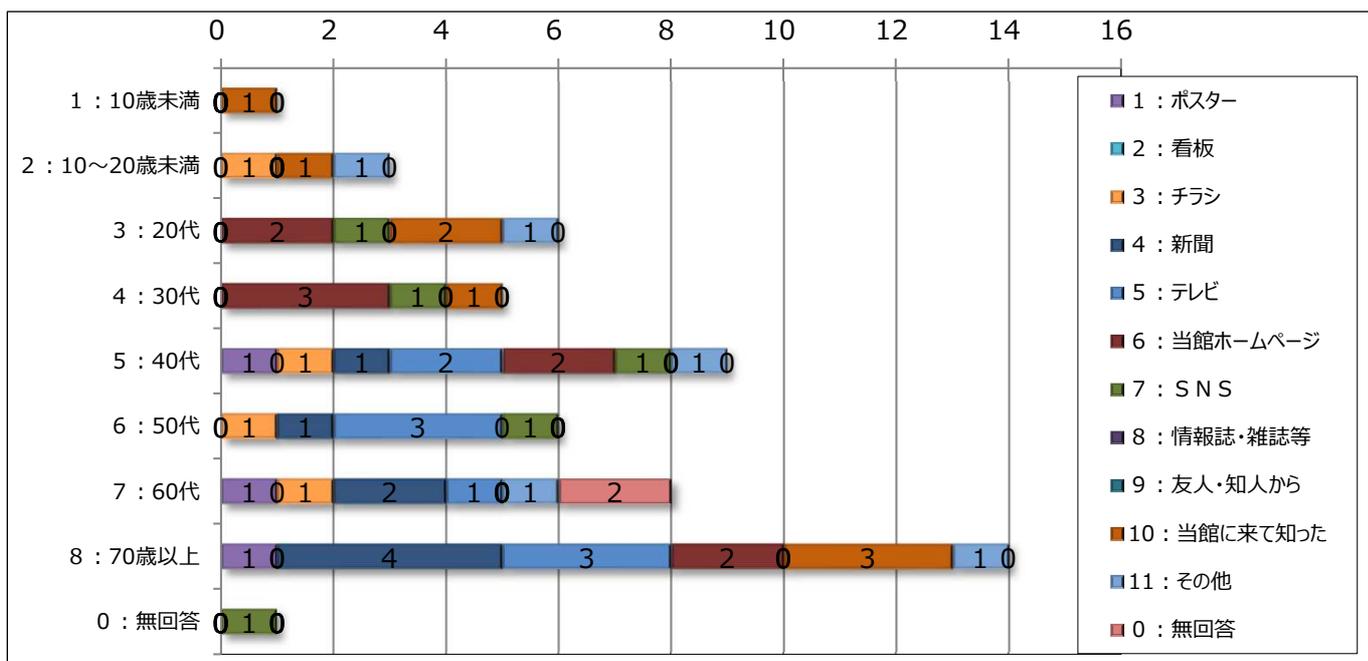
1 年齢別利用広報等（見たことがある当館広報の媒体等）

（回答数）

区分	1：ポスター	2：看板	3：チラシ	4：新聞	5：テレビ	6：当館ホームページ	7：SNS	8：情報誌・雑誌等	9：友人・知人から	10：当館に来て知った	11：その他	0：無回答	合計
1：10歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
2：10～20歳未満	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
3：20代	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0	6
4：30代	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	5
5：40代	1	0	1	1	2	2	1	0	0	0	1	0	9
6：50代	0	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	6
7：60代	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	1	2	8
8：70歳以上	1	0	0	4	3	2	0	0	0	3	1	0	14
0：無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	3	0	4	8	9	9	5	0	0	8	5	2	53

（割合）

区分	1：ポスター	2：看板	3：チラシ	4：新聞	5：テレビ	6：当館ホームページ	7：SNS	8：情報誌・雑誌等	9：友人・知人から	10：当館に来て知った	11：その他	0：無回答	合計
1：10歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2：10～20歳未満	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
3：20代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	100.0%
4：30代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5：40代	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	100.0%
6：50代	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
7：60代	12.5%	0.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	100.0%
8：70歳以上	7.1%	0.0%	0.0%	28.6%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	7.1%	0.0%	100.0%
0：無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	5.7%	0.0%	7.5%	15.1%	17.0%	17.0%	9.4%	0.0%	0.0%	15.1%	9.4%	3.8%	100.0%



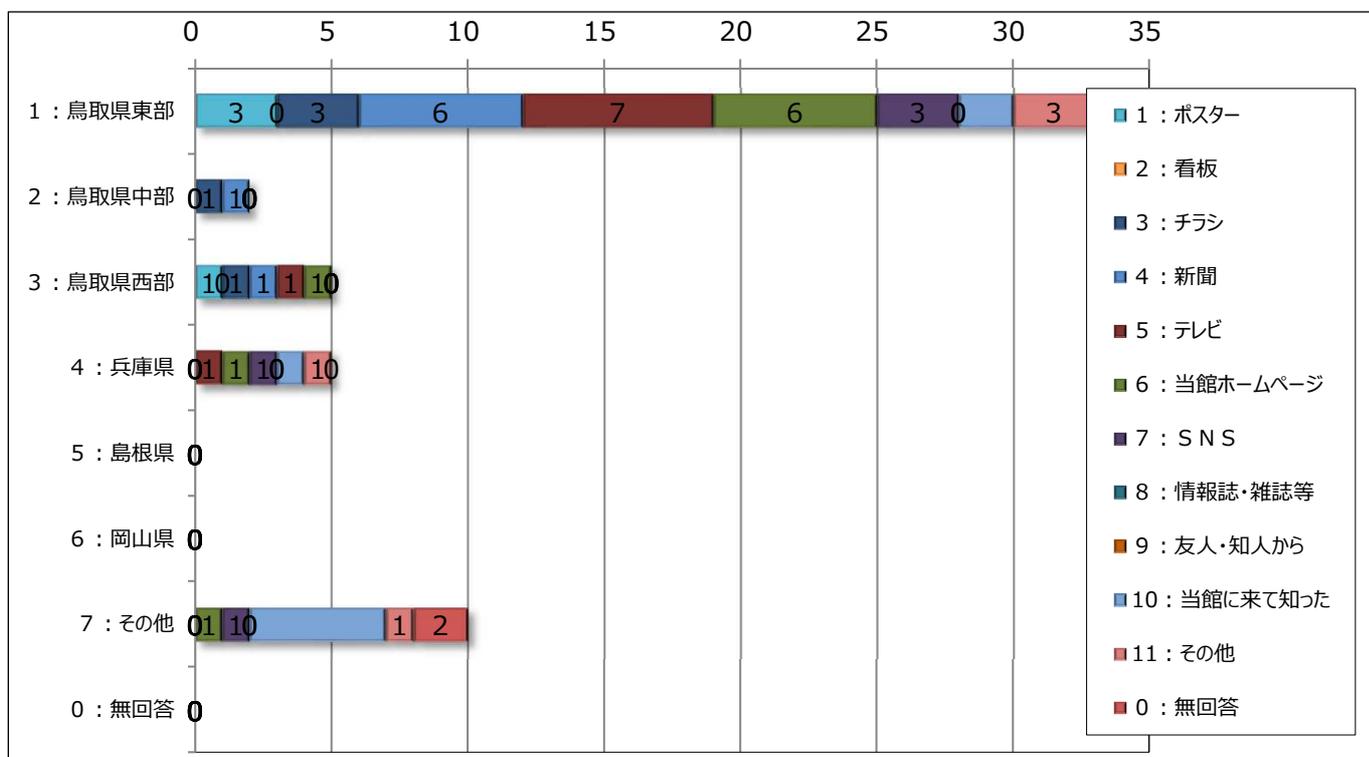
2 住所別利用広報（見たことがある当館広報の媒体等）

(回答数)

区分	1：ポ スター	2：看 板	3：チ ラシ	4：新 聞	5：テ レビ	6：当 館ホーム ページ	7：S NS	8：情 報誌・雑 誌等	9：友 人・知人 から	10：当 館に来て 知った	11： その他	0：無 回答	合計
1：鳥取県東部	3	0	3	6	7	6	3	0	0	2	3	0	33
2：鳥取県中部	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3：鳥取県西部	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5
4：兵庫県	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	5
5：島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6：岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7：その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	1	2	10
0：無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	5	8	9	9	5	0	0	8	5	2	55

(割合)

区分	1：ポ スター	2：看 板	3：チ ラシ	4：新 聞	5：テ レビ	6：当 館ホーム ページ	7：S NS	8：情 報誌・雑 誌等	9：友 人・知人 から	10：当 館に来て 知った	11： その他	0：無 回答	合計
1：鳥取県東部	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%	21.2%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	6.1%	9.1%	0.0%	100.0%
2：鳥取県中部	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3：鳥取県西部	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4：兵庫県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	100.0%
5：島根県													
6：岡山県													
7：その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	50.0%	10.0%	20.0%	100.0%
0：無回答													
合計	7.3%	0.0%	9.1%	14.5%	16.4%	16.4%	9.1%	0.0%	0.0%	14.5%	9.1%	3.6%	100.0%



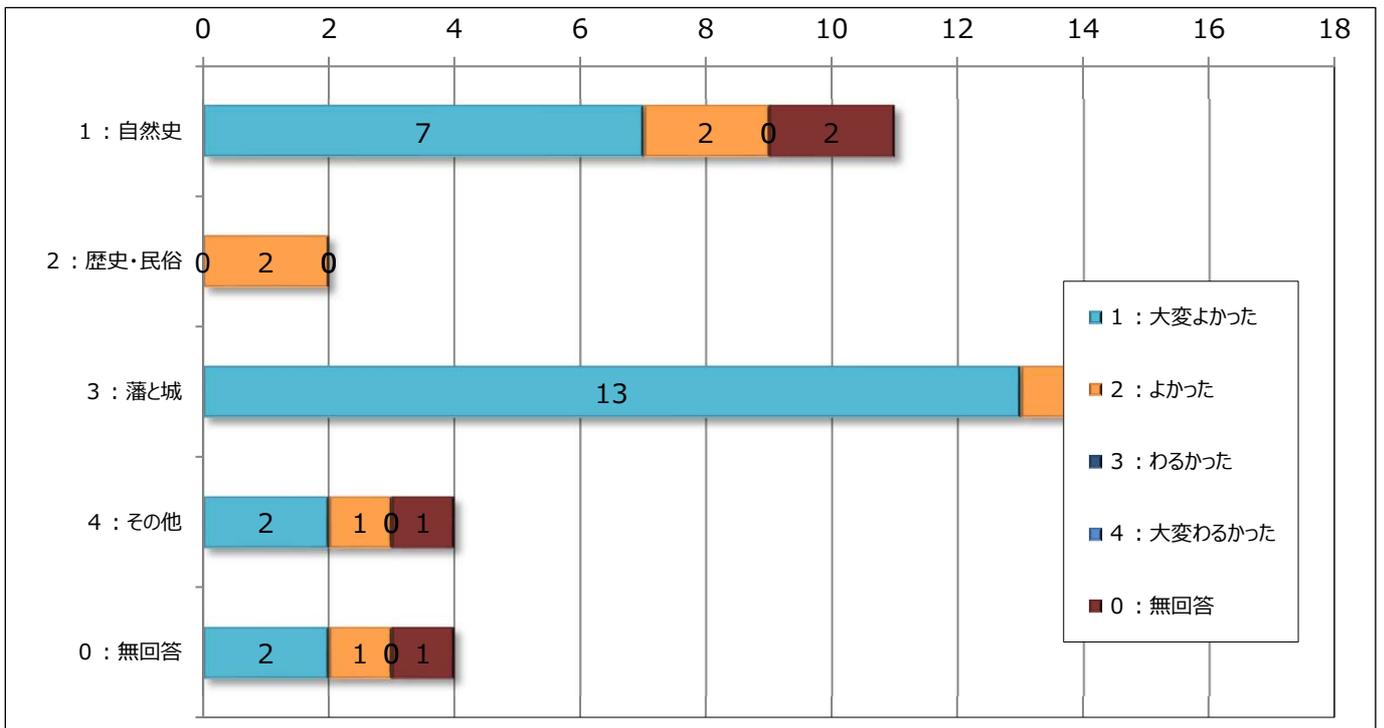
3 展示別評価

(回答数)

区分	1：大 変よかつ た	2：よ かつた	3：わ るかつた	4：大 変わる かつた	0：無 回答	合計
1：自然史	7	2	0	0	2	11
2：歴史・民俗	0	2	0	0	0	2
3：藩と城	13	3	0	0	0	16
4：その他	2	1	0	0	1	4
0：無回答	2	1	0	0	1	4
合計	24	9	0	0	4	37

(割合)

区分	1：大 変よかつ た	2：よ かつた	3：わ るかつた	4：大 変わる かつた	0：無 回答	合計
1：自然史	63.6%	18.2%	0.0%	0.0%	18.2%	100.0%
2：歴史・民俗	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3：藩と城	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4：その他	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
0：無回答	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
合計	64.9%	24.3%	0.0%	0.0%	10.8%	100.0%



R7年度 常設展等アンケート(R7.5月)

とつとりの自然史

1 大変よかった

- ・常設展の生物分布で鳥取県が特異な位置にあるというのが興味深かった。
- ・以前の展示を大改善され、見応えがあり感動しました。チョウの展示も国立科博をしのぐ素晴らしいコレクション。
- ・恐竜がかっこよかった！（プロトケラトプスの絵）
- ・配置が変わり、見やすくなった標本も多かった。県に関係した標本や展示が増えた気がして分かりやすい。
- ・チョウチョが美しい。
- ・内容が充実しておられ見応えがありました。
- ・標本が沢山あってよかった。

2 よかった

- ・他県から嫁いで来たので土地の成り立ちや有名な砂丘や食物、生物など勉強になりました。
- ・各地の縄文、旧石器時代遺跡をたずね歩いています。この地にも多くの遺跡があることが解りその地がどの様な所なのか尋ねてみたいと思います。

3 わるかった

4 大変わるかった

5 選択なし

- ・40年振りに来ましたが、こんなものかな？今一判断できない。

とつとりの歴史と民俗

1 大変よかった

2 よかった

- ・餓鬼道に堕ちた兵を想えば不謹慎ながら秀吉の兵糧攻めを鳥取県立博物館で展示して欲しいと前々から思っていた。
- ・歴史を感じた。

3 わるかった

4 大変わるかった

とっとりの藩と城

1 大変よかった

- ・ 1710年に描かれた本丸鳥取城三階櫓。鶴が舞っていたのですが初めて拝見しました。感動です！！
- ・ 内容 鳥取藩の大きさ（力）を実感。
- ・ 勉強になりました
- ・ 解説が分かりやすかった
- ・ パネルがとても分かりやすかった！！おもしろかった！
- ・ 歴史が分かりやすかった。
- ・ 刀剣好きなので見ることでよかったです。
- ・ 刀を見に来ました。とても良い刀を見れて良かったです。中でも安綱は見応えがありました。
- ・ お宝がたくさん展示されていて見ごたえがあった。鳥取の歴史を知れて良かった。
- ・ 細かく説明があり、わかりやすく、見た目もきれいで大変良かった。
- ・ 解説が分かりやすかった。

2 よかった

- ・ 安綱、忠国の刀剣。
- ・ 日本宝刀、鎧が見れた。坂本龍馬の初代鳥取知事への手紙。
- ・ 鳥取城の模型絵図を見たのは現在地を知れ良かった。久松山に登ったあとに来たので位置を確認できた。
- ・ 自分達が今住んでいる所が分かる様な事があり良かった。
- ・ もう少し字を大きくして頂きたいです。

3 わるかった

4 大変わるかった

その他、職員の対応や施設設備などへの意見、要望等

- ・時々疲れるので休む為のイス等、増やして頂けるとありがたいです。
- ・鉾山の展示で町村名が合併の前そのままになっているのは、現在名にした方がよいのでは。
- ・甲冑の部位の説明で黄色い線がどこにつながっているのか分かりにくいと思った。
- ・もう少し高い値段でも良いと思う。
- ・動線が難しく、①～②はスムーズに移動出来たが③への行き方が迷った。
- ・美術部門を切り離し、自然・人文で充実した内容にリニューアルされており、感動しました。
- ・学芸員、専門員、職員の皆さん、お疲れさまでした。
- ・恐竜展やってください！
- ・移転、展示替え作業大変でしたですが、きれいで見やすくなっていました。
- ・親切に対応して頂きありがとうございました。
- ・鳥取県は安綱等の刀剣大国であり鳥取藩の有名刀工も多くもっと全国にアピールすべき。
- ・刀剣展等あれば全国から刀剣女子等涙を流しながら見えています。
- ・刀工も今では鳥取で1人だけになってしまいました。
- ・受付丁寧な接客。迷ったときに聞ける親しみさ。
- ・光る石の展示と恐竜がいなくなって子どもが残念そうだった。
- ・鹿野街道からの博物館看板が無い。駐車場がジャリ敷で駐車難、舗装部分も止め難い。
- ・館内パンフに見学通路順が無い。展示場の順路表示もバラバラでした。
- ・歴史と民俗 四隅突出型墳丘墓 赤とオレンジで □貼付あり □貼付なし 見分がつきにくかったです。全ての展示がおもしろかったです。
- ・常設展の図録があれば購入したい。
- ・盛り沢山で見応えがありました。180円安すぎる。また来たいです。
- ・職員さんの対応もよく、展示も良かった。